

競 技 上 の 注 意

1. 競技開始 第1日 12時05分 第2日 9時30分 第3日 10時30分 第4日 10時30分

2. 競技規則・方法

- (1) 本大会は、2014年度日本陸上競技連盟規則により行う。
- (2) 学校対校とする。得点は1位 6点・2位 5点・以下……6位 1点とする。

3. 選手招集について

- (1) 選手の招集所は、北側メインスタンド裏(100mスタート横)に設置する。
- (2) 招集完了時刻は、競技開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

【トラック競技:予選】

| 種 目 | 男 子 | | | 女 子 | | |
|---------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 組 | 招集開始 | 招集完了 | 組 | 招集開始 | 招集完了 |
| 100m | 1 - 7 | 35 分前 | 20 分前 | 1 - 6 | 35 分前 | 20 分前 |
| | 8 - 14 | 10 分前 | 5 分過 | 7 - 11 | 15 分前 | 0 分前 |
| 200m | 1 - 6 | 35 分前 | 20 分前 | 1 - 4 | 35 分前 | 20 分前 |
| | 7 - 13 | 5 分前 | 10 分過 | 5 - 8 | 20 分前 | 5 分前 |
| 400m | 1 - 6 | 35 分前 | 20 分前 | 1 - 3 | 35 分前 | 20 分前 |
| | 7 - 12 | 15 分前 | 0 分前 | 4 - 6 | 20 分前 | 5 分前 |
| 800m | 1 - 6 | 35 分前 | 20 分前 | 1 - 5 | 35 分前 | 20 分前 |
| | 7 - 13 | 20 分前 | 5 分前 | 6 - 10 | 25 分前 | 10 分前 |
| 1500m | 1 - 3 | 35 分前 | 20 分前 | 1 - 2 | 35 分前 | 20 分前 |
| | 4 - 5 | 15 分前 | 0 分前 | 3 - 4 | 20 分前 | 5 分前 |
| 3000m | | | | 1 - 2 | 35 分前 | 20 分前 |
| 5000m | 1 - 2 | 35 分前 | 20 分前 | | | |
| | 3 | 0 分前 | 15 分過 | | | |
| 3000mSC | 1 - 2 | 35 分前 | 20 分前 | | | |
| | 3 - 4 | 5 分前 | 10 分過 | | | |
| 4×100mR | 1 - 2 | 35 分前 | 20 分前 | 1 - 2 | 35 分前 | 20 分前 |
| | 3 - 4 | 25 分前 | 10 分前 | 3 | 25 分前 | 10 分前 |
| 4×400mR | 1 - 2 | 35 分前 | 20 分前 | 1 - 2 | 35 分前 | 20 分前 |
| | 3 - 4 | 25 分前 | 10 分前 | 3 | 25 分前 | 10 分前 |

上記に記載のない種目については、招集時刻は競技開始35分前から始めて招集終了時刻は20分前とする。

【トラック競技:準決勝・決勝】

トラック競技準決勝・決勝の招集時刻は、すべて競技開始35分前から始めて招集完了時刻は20分前とする

【フィールド競技:決勝】

フィールド競技決勝の招集時刻は、すべて競技開始60分前から始めて招集完了時刻は45分前とする。
ただし、棒高跳・男やり投・女やり投は、競技開始75分前から始めて招集完了時刻は60分前とする。

(3) 招集の手順

- ア) 競技者は、招集開始時刻から招集所で最終確認を受けたあと、競技者係の誘導に従うこと。
トラック競技の出場者はその際、腰ナンバーカードを受け取り右腰やや後方につけること。
- イ) 代理人による最終点呼は認めない。ただし、2種目同時に兼ねて出場する選手はあらかじめ、その旨を最初の種目の招集時に競技者係に申し出ること。
- ウ) 招集時刻に遅れたものは、棄権するものとして処理する。
- エ) リレーのオーダー用紙は、競技者係より受け取り、予選・準決勝・決勝とも提出すること。
(提出はその種目1組目の招集開始60分前までに行うこと)
なお、招集時間内に必ず招集も受けること。
リレーの選手変更は2014年日本陸上競技連盟規則による。
- オ) 混成競技は、第1日目・第2日目とも最初の種目を(2)に準じて招集を受けること。
2番目以降の種目の招集はトラック20分前、フィールド30分前にトレーニング室で点呼確認を受けたあと、誘導に従う。
最終点呼は現地で行う。

3. 跳躍・投てき競技について

- (1) バーの上げ方については下記のとおりとする。ただし、天候等により変更することがある。

| 種目 | 練習 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----------|
| 男・走高跳 | 1.70 | 1.55 | 1.60 | 1.65 | 1.70 | 1.75 | 1.80 | 1.85 | 以降3cmとする |
| | 1.50 | | | | | | | | |
| 女・走高跳 | 1.40 | 1.25 | 1.30 | 1.35 | 1.40 | 1.45 | 1.50 | 1.53 | 以降3cmとする |
| | 1.20 | | | | | | | | |
| 棒高跳 | 3.50 | 2.70 | 2.80 | 2.90 | 3.00 | 3.10 | 3.20 | 3.30 | 以降10cmとする |
| | 2.60 | | | | | | | | |

※練習は2段階の高さで実施する。

※順位決定のバーの上げ下げは走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

4. その他

- (1) トラック競技のプラス出場者の決定については、タイムの上位者から選出する。
同タイムが出た場合は写真を拡大し「着差あり」まで判定する。
それでも判定できない場合は同着とし、本人または代理人により抽選する。
- (2) ナンバーカードは胸背部に必ず着用すること。
ただし、走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳においては、胸背部いずれかでよい。
- (3) 使用する全天候用スパイクシューズのピンの長さは9mm以下とする。
ただし、走高跳・やり投については12mm以下とする。
- (4) 棒高跳出場選手は、ポールを持参すること。
- (5) 用器具の検査時間は、各種目とも招集開始60分前より始めて30分前で締切る。
- (6) 本競技場での練習時間は、トラック・フィールドとも競技開始60分前までとする。
- (7) 各種目3位まで表彰する。
- (8) 本大会で6位までの入賞者は北九州地区予選会(大分)に出場する資格が与えられる。
ただし、混成競技と競歩種目は4位までとする。
- (9) 北九州大会出場権を獲得した学校は、各校責任のもと申込用紙を大会最終日に提出すること。

写真撮影については保護者等、学校関係者のみとし、許可を受けること。
許可申請書作成し、各校顧問が大会当日までに専門委員長へ提出すること。
許可された者のみ、撮影許可区域内での撮影ができるものとする。
なお、報道関係者については、報道係で受付を行い、撮影許可をもらってください。